TOSHIBA
Leading Innovation

東芝TV音声/FM/AMポケットラジオ
取扱説明書

形名
TY-TPR1

日本国内専用
Use only in Japan

001

●このたびは東芝TV音声/FM/AMポケットラジオをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
●この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
●お読みになった後は、必要なときすぐに取り出せるように大切に保管してください。

保証書付

保証書はこの取扱説明書についていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

特長

●高感度、ポケットサイズのラジオです。
●ワンセグTV音声とAM/FMラジオが両方楽しめます。
●内蔵アンテナ搭載で、ワンセグTV音声が手軽に受信できます。
●オートスキャンとプリセットで簡単に選局できます。
●便利なタイマー機能が付いています。
●電子ボリュームの採用で、お好みの音量に簡単に調節できます。
※FM受信時は、イヤホンのコードがFMアンテナとして働くので、必ずイヤホンプラグを接続してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。
⚠注意「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

図記号の説明

禁止 中の絵と近くの文で、してはいけないこと(禁止)を示します。
指示 中の絵と近くの文で、しなければならないこと(指示)を示します。

ご使用について

⚠警告

禁止
• 本機をふりまわさない
• 分解・修理・改造はしない
• 異物を入れない
火災・感電・事故の原因となります。

• 自転車やバイク、自動車などの運転中は、イヤホンで使用しない
周囲の音が聞こえにくくなり、交通事故の原因となります。

⚠注意

指示
• 歩行中に使用する場合は、外部の音が十分聞き取れるまで音量を下げる
交通事故の原因となります。

禁止
• 花瓶など液体の入ったものを本機の上に置かない
• 本機を踏んだり、上に重いものを置いたりしない
• イヤホンの音量を上げすぎない
• 長時間、音が歪んだ状態で使わない
けが・故障・火災などの原因となります。

免責事項について

● 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
● 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

設置について

⚠警告

禁止
• 次のような場所での使用、設置はしない
・雨天時の屋外や浴室など、水がかかったり、湿気の多い場所
・雨、きりなどが直接入り込むような場所　・ホコリの多い場所
・火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所
・直射日光の当たる場所や窓を閉めきった自動車内(特に夏場)
・調理場など油煙や湯気のあたる場所　・振動の強い場所
・腐食性ガス(亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど)の発生する場所
・極端に高温、低温、温度変化の激しい場所
本機の破損・火災・感電の原因となります。

電池について

⚠警告

禁止
• 指定以外の乾電池を使用しない
• 新しい電池と使用した電池または種類の違う電池を混ぜて使用しない
電池の性能の違いにより、発熱・液もれ・破裂などにより、火災・やけど・けがの原因となることがあります。

⚠注意

指示
• 電池を取り扱うときは、次のことを守る
・極性表示⊕と⊖の向きを正しく入れる
・充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れない
・表示されている「使用推奨期限」を過ぎた電池を使用しない
・使い切ったときや、長期間使用しないときは、本体から電池を取り出す
・水にぬらしたり、ぬれた手で触れない
・直射日光の当たる場所や火の近くなどの熱源の近くに置かない
発熱・液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。もし、液に触れたときは、水でよく洗い流し医師に相談してください。器具についた場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

お手入れのしかた

やわらかい布でよごれを軽く拭き取ってください。よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に浸した布をよく絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
・ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。また、本体に殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。

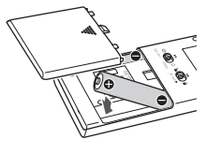
準備する

電池の入れかた

電池ぶたを下にスライドして開け、乾電池の⊕、⊖を確かめて正しく入れてください。

■電池の交換時期は……

電池の交換時期になると、液晶表示部に"▭"マークが点滅表示されます。新しい乾電池に2本とも交換してください。
そのまま使い続けると、音が小さくなったり、でなくなったりします。



ご注意
・本機は電源を切った状態でも、時計などを動かすための電流がわずかに流れています。おおむね10日間以上使用しない場合は、乾電池を取り出しておいてください。
・電池を交換するときは、25秒以内に入れ替えてください。電池を取りはずしてから25秒以上経過すると、現在時刻やプリセットした局が消えてしまいます。そのときは、もう一度設定し直してください。
・低温時は乾電池の性能が低下し、常温時よりも電池寿命が短くなります。

時計を合わせる(電源オフ時に設定してください)

1 電池を正しく入れ、時計は"12:00"と表示されたを確認する
・時計が表示されない場合は、一旦 電源(○) を押して電源を切ってください。

2 プログラム(決定) を押す
時計の「時」が点滅します。

3 選局(⏮ ⏭) を押して「時」を合わせ、プログラム(決定) を押す
「時」が設定され、「分」が点滅します。
・"AM12:00"は真夜中、"PM12:00"は正午です。

4 選局(⏮ ⏭) を押して「分」を合わせ、プログラム(決定) を押す
「分」が設定されます。
・秒を合わせることはできません。

故障かな？と思ったとき

症　状	原　因	処置方法
液晶表示部に文字が表示されない	●電池が入っていない ●電池が消耗している	●電池を入れる ●電池を交換する
音がでない	●音量レベルが下がっている ●電池が消耗している	●音量レベルを調節する ●新しい電池と交換する
雑音が多く聞きづらい	●電源雑音の影響を受けている ●モーター、蛍光灯などの電気器具、テレビによる雑音の影響を受けている	●本機を雑音源から離す ●テレビを消す ●本機の向きを調節する
「電源」を押しても電源が切れない	●ホールド機能が働いている	●ホールドスイッチを矢印と反対方向にする
液晶表示部の背景の文字が消える	●ななめから表示部を見ている	●正面から液晶表示部を見る

お知らせ

・長時間使用していると、本体の一部が多少熱くなることがありますが故障ではありません。

仕様

受信周波数(*)	AM：522～1,710kHz　FM：76～90MHz　TV:13～62ch
電源(*)	DC3V(単4形乾電池2本)
電池持続時間(*)	東芝アルカリ乾電池(単4形×2本)使用時 イヤホン使用時 AM受信：約39時間、FM受信：約35時間、ワンセグ音声受信：約15時間 内蔵スピーカー使用時 AM受信：約28時間、FM受信：約25時間、ワンセグ音声受信：約13時間
スピーカー(*)	φ3.0cm(8Ω)×1
入出力端子	イヤホン出力：3.5φステレオミニジャック
実用最大出力(*)	80mW
最大外形寸法(*)	56(幅)×109(高さ)×14(奥行)mm(ボタン・ツマミなどの突起物を含まず)
質量(*)	約72g(乾電池含まず)
付属品	ステレオイヤホン、保証書付取扱説明書、単4形乾電池2本

仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。
(*)印は(社)電子情報技術産業協会の定める「JEITA規格」による測定値。

■付属の電池について

付属の電池はお試し用です。寿命が仕様の表示より短いことがあります。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

保証とアフターサービス 必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エルイートレーディングサポートセンター
フリーダイヤル **0120-28-0488**
受付時間：365日 9:00～20:00
携帯電話・IP電話など
050-3786-0488(通話料：有料)
FAX
03-3258-0470(通信料：有料)

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書(一体)

●保証書は、この取扱説明書に記載されています。
●保証期間はお買い上げの日から1年間です。

補修用性能部品の保有期間

●TV音声/FM/AMポケットラジオの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは　持込修理品

■保証期間中は

お買い上げの販売店にご連絡ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。
技術料：故障した商品を正常に修復するための料金。
部品代：修理に使用した部品代。

長年ご使用の機器の点検をぜひ！

愛情点検 このような症状はありませんか。
● 煙が出る
● 変なにおいがする
● その他の異常や故障がある
ご使用中止 故障や事故防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

保証書「無料修理規定」

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。
また本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ)誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
(ロ)お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
(ハ)火災、天災地変(地震、風水害、落雷など)、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
(ニ)本書のご提示がない場合。
(ホ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。
(ヘ)一般家庭用以外(たとえば業務用など)に使用された場合の故障、損傷。
2.出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3.修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
4.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
5.ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
6.ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝エルイートレーディングサポートセンターへご相談ください。

東芝エルイートレーディングサポートセンター
フリーダイヤル **0120-28-0488**
受付時間：365日 9:00～20:00
携帯電話・IP電話など
050-3786-0488(通話料：有料)
FAX
03-3258-0470(通信料：有料)

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝TV音声/FM/AMポケットラジオ保証書

持込修理品

形名	TY-TPR1		
★お客様	お名前	ふりがな　様	
	ご住所	〒□□□-□□□□	
	電話	市外　市内　番号　呼	
保証期間	本体	1年	★お買い上げ日　年　月　日から
★ご販売店	住所・店名　電話		

東芝エルイートレーディング株式会社
〒101-0021　東京都千代田区外神田1-1-8(東芝万世橋ビル)

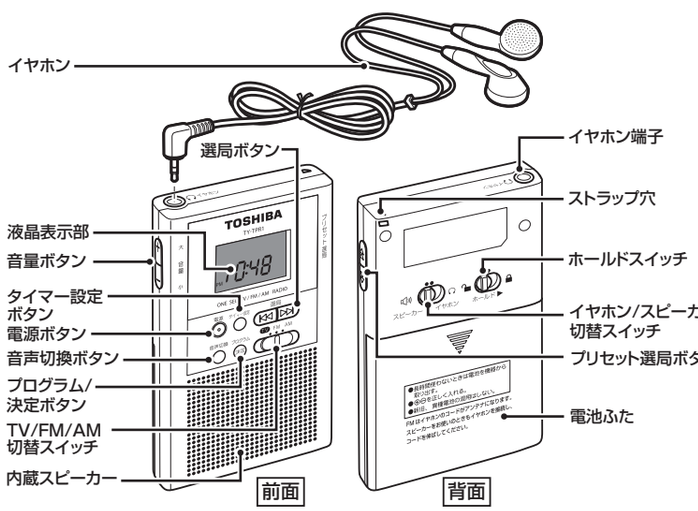
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

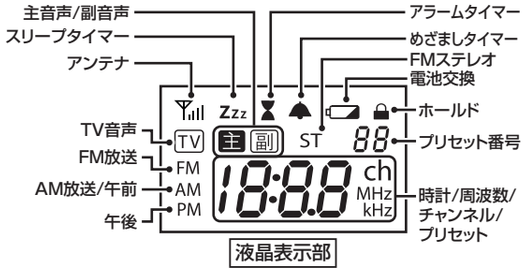
・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

東芝エルイートレーディングサポートセンター
フリーダイヤル **0120-28-0488**　受付時間：365日 9:00～20:00

東芝エルイートレーディング株式会社
〒101-0021　東京都千代田区外神田1-1-8(東芝万世橋ビル)

各部のなまえ





誤動作を防ぐホールド機能(ボタンにロックをかける)

かばんの中などでボタンに物が触れても動作しないように、ロックをかけることができます。

背面の ホールド ▶ を、右側に動かす

ホールド機能が働きます。

液晶表示部に"🔒"マークが表示され、ボタンを押しても操作ができなくなります。

解除するには、ホールド ▶ を左側に動かします。

ラジオを聞く

FM/AM受信

1 イヤホン端子にイヤホンプラグを接続する

スピーカーでFMを聞く場合でも、イヤホンのコードがFMアンテナとして働くので、必ずイヤホンプラグを接続してください。

2 電源 ⊙ を押す

電源が入ります。

液晶表示部に"AM"または"FM"とその受信周波数が表示されます。

3 スピーカー イヤホン を「イヤホン」に切り換える

イヤホンから音が聞こえます。

スピーカーで聞くときは、「スピーカー」側に切り換えます。スピーカーから音が出ます。

4 TV FM AM でFMまたはAMに切り換える

お知らせ

- プリセットをしない場合は、「FM/AM受信」の手順1～4を行い、選局 ⏮⏭ を押すだけでも、希望受信局を受信することができます。

5 プログラム 決定 を押し、周波数が点滅している間に プログラム 決定 を長押し(約2秒)する

プリセット番号の1番から順に、受信周波数の低い方から高い方に受信状態の良い放送局を自動的にサーチし、自動的に記憶します(最大10局ずつ)。

- FM受信：76～90MHzまで
- AM受信：522～1,710kHzまで

サーチが終わったら、1番目に受信した放送局に戻って再生します。

6 プリセット選局 ▲▼ でプリセットしたお好みの放送局を選ぶ

選択された放送局の「プリセット番号」と「周波数」が表示されます。

7 音量 大 小 を押して、音量を調節する

「音量値」が3秒間表示された後、受信した放送局の「周波数」表示に戻ります。

- 音量は00～63まで調整ができます。

■FMステレオ放送の受信について

- ステレオ放送を受信すると、液晶表示部に"ST"が表示されます。受信状態が悪化すると自動的にノイズの少ないモノラルに切り替わり、"ST"表示は消えます。
- AMステレオ放送には対応していません。

●ボタンにロックがかかっている場合、ロックをはずして操作してください。
●各設定操作は点滅中に10秒以内に行ってください。なにも操作をせずに10秒が経過すると設定がリセットされます。その場合は、もう一度最初から設定操作を行ってください。

放送局を登録し直す(マニュアル登録)

■自動選局でプリセットされなかった放送局を追加登録する

FM10局、AM10局をそれぞれプリセットできます。

1 「FM/AM受信」の手順1～4を行う

2 選局 ⏮⏭ を押して、希望受信局を受信する

- 一度押すごとに、FMは100kHz、AMは9kHzずつ変化します。
- 長押し(約2秒)してボタンから指を離すと、自動で受信した周波数で停止します。途中で止めたい場合は、選局 ⏮⏭ を押します。

3 プログラム 決定 を押す

受信している「周波数」が点滅します。

4 選局 ⏮⏭ を押す

液晶表示部に「プリセット番号」が点滅し、受信している周波数が表示されます。

5 プログラム 決定 を押し、選局 ⏮⏭ を押してお好みのプリセット番号を選ぶ

6 プログラム 決定 を押す

選んだプリセット番号に希望の放送局がプリセットされ、プリセット番号が点灯に変わります。

- 選んだプリセット番号が空いている場合は、直接記憶されます。
- 選んだプリセット番号にすでに放送局が登録されている場合は、選んだ番号に新しい放送局が登録され、前に登録された放送局は順次に次のプリセット番号に送られ、記憶されます(最大10局まで。10局を超えて記憶させると10番目に登録した周波数は削除されます)。

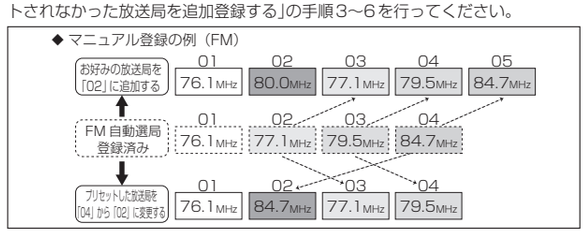
(例)受信している周波数をプリセット番号02に設定する

次の局をプリセットするときは、手順の2～6を繰り返してください。

■プリセットした放送局をお好みの番号に変更する

ラジオを受信中に プリセット選局 ▲▼ を押して変更したい放送局を選び、「自動選局でプリセットされなかった放送局を追加登録する」の手順3～6を行ってください。

◆ マニュアル登録の例(FM)



ワンセグTV音声を聞く

本機では携帯端末向けデジタル放送であるワンセグTV放送の音声を聞くことができます。

■ワンセグについて

「ワンセグ」は地上デジタル放送(地デジ)の1つで、移動体端末でも安定して受信ができるように設計されたサービスです。地上デジタル放送は、1チャンネル6MHzの帯域幅を13個のセグメントに分割して放送しています。そのうち1つのセグメントを用いて放送することから「ワンセグ」と呼んでいます。詳しくは、一般社団法人デジタル放送推進協会(Dpa)のホームページをご覧下さい。*http://www.dpa.or.jp/*

ご注意

- 緊急警報放送による自動起動には対応していません。
- ワンセグのサービスエリア以外では、ワンセグを楽しむことができません。また、サービスのエリア内であっても、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所や、電波の弱い場所、トンネル・地下・建物の中など電波の届かない場所では、ワンセグが受信できないことがあります。
- ワンセグは、複数の放送局(中継局を含む)によってサービスされているため、電車や車などで移動しながら「ワンセグ」を受信している場合は、異なるエリアに入ると、受信チャンネルが変わることがあります。その場合はチャンネルを再設定する必要があるため、自動選局をもう一度行ってください。(設定の方法などは、下記の「**ワンセグチャンネルを自動選局する**」をご覧ください)
- 番組名、番組表(EPG)、字幕などの表示機能はありません。

■ワンセグの複数サービスとは

ワンセグ放送では、1つのチャンネルを複数のサブチャンネルに分けて番組を放送します。

例えばスポーツ中継が延長したときに、1つのサブチャンネルでは予定の番組を時間通りに放送し、もう1つのサブチャンネルでは延長となったスポーツ中継を引き続き放送することができます。

例：	7時台	スポーツ中継	
	8時台	〈メインチャンネル〉 予定通りの番組	〈サブチャンネル〉 スポーツ中継のつづき

※複数サービスについては、実施していない放送局があります。

■ワンセグチャンネルを自動選局する

ワンセグを自動選局するときは、できるだけ室外など多くのチャンネルを受信できる場所で行ってください。

1 電源 ⊙ を押す

2 TV FM AM でTVに切り換える

3 プログラム 決定 を押し、TVチャンネル(13ch)が点滅している間に、プログラム 決定 を長押し(約2秒)する

(例)3つのチャンネルを受信した

13ch～62chまでスキャンして受信可能チャンネルを自動選局(最大10局まで)します。

- 液晶表示部に受信したチャンネル数が表示された後、受信したリモコン番号※(チャンネル番号)に切り替わります。("P00"が表示されたときは、受信できるチャンネルが見つかっていません。場所を変えて再受信してください)

※リモコン番号は放送局ごとに決められたチャンネル番号(一般に各放送局が表示するチャンネル)を示します。

- 同じリモコン番号が2つ表示される場合は、ワンセグの複数サービスに対応していることを意味します。

4 プリセット選局 ▲▼ を押す

- プリセットされた局をお好みで選びます。
- TV受信できないときは、液晶表示部に"TV"が点滅します。

5 音量 大 小 を押して、音量を調節する

主音声/副音声を切り換えるには： 音声切換 ◯ を押して、お好みの設定を選びます。

主 副：主音声と副音声を同時に聞きます。

主：主音声を聞きます。　副：解説などの副音声を聞きます。

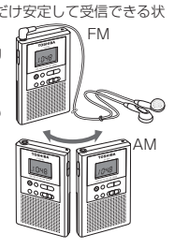
- 主音声のみ放送されている場合は、「副音声」や「主＋副音声」に設定しても、主音声が出力されます。

よりよい受信をするために

■ワンセグの場合：内蔵アンテナで受信されますが、できるだけ安定して受信できる状態で聞いてください。

■FM放送の場合：イヤホンのコードがFMアンテナとして働きます。イヤホン端子にイヤホンを接続し(スピーカーで聞くときでも)、できるだけ長く伸ばして聞いてください。

■AM放送の場合：AMアンテナが内蔵されています。最もよく聞こえる方向に本体を向けて聞いてください。



お願い

- 乗り物やビルの中では電波が弱くなります。できるだけ窓際でお聞きください。

便利なタイマー機能を使う

めざましタイマーを設定する(電源オフ時に設定してください)

毎日設定した時刻にブザーが鳴ります。

1 タイマー設定 ◯ を押す

液晶表示部に"🔔"マークが表示されます。

2 プログラム 決定 を押す

「時」が点滅します。

3 選局 ⏮⏭ を押して「時」を設定する

"AM12:00"は真夜中、"PM12:00"は正午です。

4 プログラム 決定 を押す

「時」が設定され、「分」が点滅します。

5 選局 ⏮⏭ を押して「分」を設定し、プログラム 決定 を押す

「分」が設定され、液晶表示部に"🔔"マークと現在時刻が表示されます。

■めざましタイマーを解除するには

電源が切れている時に タイマー設定 ◯ を押してから、プログラム 決定 を押す

液晶表示部に"🔔"マークが消え、めざましタイマーが解除されます。

お知らせ

- 電源オフのときに タイマー設定 ◯ を押すと設定しためざまし時刻が約5秒間表示されます。

アラームタイマーを設定する(電源オン時に設定してください)

設定した時間が経過するとブザーを鳴らして、時間経過を知ることができます。

1 タイマー設定 ◯ を押す

液晶表示部に"Zzz"マークが表示されます。

2 選局 ⏮⏭ を押して"⏳"を選び、プログラム 決定 を押す

液晶表示部に"⏳"マークと選定時間が表示されます。

3 選局 ⏮⏭ を押してお好みの設定を選び、プログラム 決定 を押す

- 選局 ⏮⏭ を押すたびに、アラーム時間(分)は「15」→「30」→「60」→「90」→「120」→「15」…と切り替わります。
- アラームタイマーが設定されている時に、タイマー設定 ◯ を押すと残り時間が表示されます。

■ブザーを止めるには

設定時刻になると、目覚まし"🔔"またはアラーム"⏳"マークが点滅し、ブザー「ビビッ」が鳴ります。

- ブザーが鳴っているときにどのボタンを押しても、ブザーは止まります。
- 止めない場合はブザーは10分間鳴り続きます。ラジオを聞いているときは、この間ラジオは中断されます。

スリープタイマーを設定する(電源オン時に設定してください)

聞いている放送局にスリープタイマーを設定します。設定した時間が経過すると自動的に電源が切れます。

1 ラジオやワンセグTV音声を聞いているときに、タイマー設定 ◯ を押す

液晶表示部に"Zzz"マークが表示されます。

2 プログラム 決定 を押す

3 選局 ⏮⏭ を押して電源が切れるまでの時間を選び、プログラム 決定 を押す

選局 ⏮⏭ を押すたびに、選定時間(分)は「15」→「30」→「60」→「90」→「120」→「15」…と切り替わります。

お知らせ

- アラームタイマーとスリープタイマーは同時に設定することができませんので、先に設定した方を一旦解除してから、もう一方の機能を設定してください。

■アラームタイマーまたはスリープタイマーを解除する

タイマー設定 ◯ を押してから、"⏳"または"Zzz"が点滅している間にプログラム 決定 を押す

- "⏳"または"Zzz"マークが消えて、タイマーが解除されます。
- スリープタイマーは、電源を切ることでも解除できます。